

神戸大学附属中等教育学校

オープンスクール資料

1. オープンスクール タイムスケジュール
2. 学校説明会（生徒会執行部）
3. 学校説明会（副校長）
4. 校舎案内図



本日の注意事項

- ①会場内での写真やビデオの撮影はご遠慮願います
- ②保護者の方の授業参観はご遠慮ください。
教室周辺の混雑を避けるためにご協力ください。

2022年度 神戸大学附属中等教育学校 オープンスクール タイムスケジュール

全体				体験授業				KUツアー(校内見学)
学校説明会	生徒会グッズ販売	個別相談ブース(生徒)	個別相談ブース(教員)	数学	社会	英語	SSH	図書室・SSラボ・Kobe Project生徒発表・部活動見学(コーラス部 or テニス部)
第1アリーナ	玄関前	第2アリーナ		1年3組教室	社会科教室	1年1組教室	選択C2教室	
9:00 受付開始・入場(午前の部)								
9:10	(A~H保護者) 全体説明会 9:40~ 10:40 グッズ販売 9:30~ 12:30			(Aグループ)【数学】 9:40~ 10:30	(Bグループ)【社会】 9:40~ 10:30	(Cグループ)【英語】 9:40~ 10:30	(Dグループ)【SSH】 9:40~ 10:30	(E・F・G・Hグループ) 部活動見学・KUツアー 9:30~10:30
9:20								
9:30								
9:40								
9:50								
10:00								
10:10								
10:20								
10:30								
10:40								
10:50		個別ブース(生徒)	個別ブース(教員)	(Eグループ)【数学】 11:00~ 11:50	(Fグループ)【社会】 11:00~ 11:50	(Gグループ)【英語】 11:00~ 11:50	(Hグループ)【SSH】 11:00~ 11:50	(A・B・C・Dグループ) 部活動見学・KUツアー 11:00~12:00
11:00		10:50~	10:50~					
11:10								
11:20								
11:30								
11:40								
11:50		12:30	12:30					
12:00	退場(午前の部)							
12:10	退場(午前の部)							
12:20	退場(午前の部)							
12:30	退場(午前の部)							
12:40	退場(午前の部)							
12:50	退場(午前の部)							
13:00	受付開始・入場(午後の部)							
13:10	(I~P保護者) 全体説明会 13:40~ 14:40 グッズ販売 13:00~ 16:30			(Iグループ)【数学】 13:40~ 14:30	(Jグループ)【社会】 13:40~ 14:30	(Kグループ)【英語】 13:40~ 14:30	(Lグループ)【SSH】 13:40~ 14:30	(M・N・O・Pグループ) 部活動見学・KUツアー 13:30~14:30
13:20								
13:30								
13:40								
13:50								
14:00								
14:10								
14:20								
14:30								
14:40								
14:50		個別ブース(生徒)	個別ブース(教員)	(Mグループ)【数学】 15:00~ 15:50	(Nグループ)【社会】 15:00~ 15:50	(Oグループ)【英語】 15:00~ 15:50	(Pグループ)【SSH】 15:00~ 15:50	(I・J・K・Lグループ) 部活動見学・KUツアー 15:00~16:00
15:00		14:50~	14:50~					
15:10								
15:20								
15:30								
15:40								
15:50		16:30	16:30					
16:00	退場(午後の部)							
16:10	退場(午後の部)							
16:20	退場(午後の部)							
16:30	退場(午後の部)							
16:40	退場(午後の部)							
16:50	退場(午後の部)							
17:00	退場(午後の部)							

神戸大学付属中等教育学校

オープンスクール 学校説明

2022年6月25日

生徒会執行部

目次

- 本校執行部について
- 14回生からみた本校
- 普段の授業、学校生活の様子
- KP、ASTAについて
- 三大行事
- 部活動、委員会紹介

- 本校の校訓
- 電子機器の利用について
- 執行部の活動
- 制服について

- 兔原祭
- 体育祭
- 音楽祭

本校執行部について

自治 協同 創造

○生徒の現状を把握

- ・規則の改定（電子機器利用に関して）
→「Google ワークスペース for Education」の導入
- Chromebookの貸し出し
- Wi-Fiの設備
- 校内でもスマートフォンを利用できるように！
- ・起こりうる問題への対応策

制服について



ズボンもはきたい！

ズボン、スカート自由に
選べるように！

服の素材が肌に合わない...



これからも制服を着たい！！

服装も自由に選べるように検討中！

○行事

- ・ 兎原祭、体育祭、音楽祭
- ・ 新入生歓迎会
- ・ 六年生を送る会

生徒主体の生徒会活動

普段の学校生活

■ リーダー学習

本校では、授業の最初の5分間に「リーダー学習（通称L学）」という時間があります。

これは、その教科担当の生徒が主体になって行うミニ授業です。主に前の授業の復習をします。

■ 小集団学習

授業中は4人組の「小集団」と呼ばれる班で活動します。意見交換や、解き方の教え合いなどをします。

それによって更に授業への理解を深めることができます。

■ 授業間の休み時間について

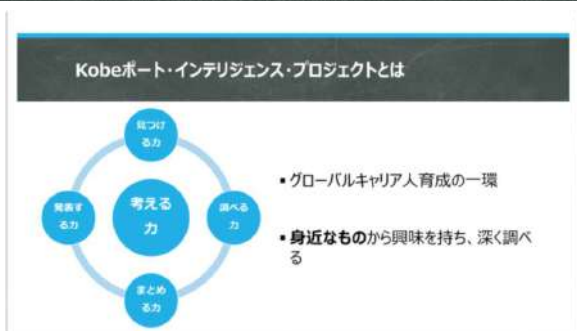
時間は10分で、次の授業の用意をします。特に、移動教室の場合はたくさんの生徒が移動します。

■ 昼休み

昼食の時間です。生徒は家から持参したお弁当を食べます。購買のお弁当やパン、お菓子などを買って食べる時もあります。

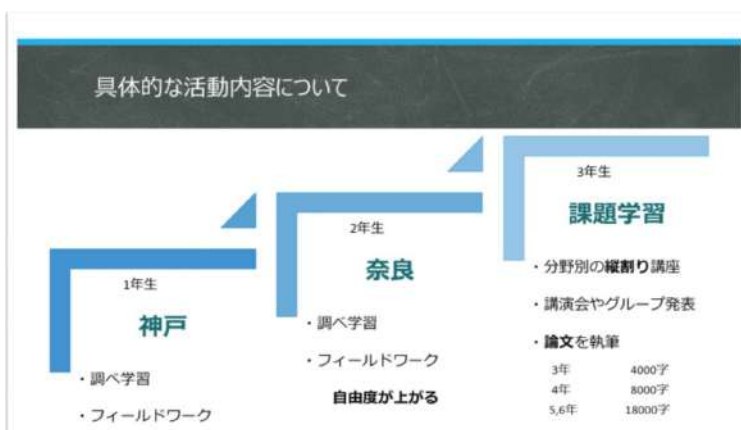
食べ終わったら自由です！おしゃべりをする人、運動場で遊ぶ人、図書館で読書する人など、いろいろな過ごし方をします。

KP (kobeポート・インテリジェンス・プロジェクト)



- KPを利用した推薦
- 卒業した後もKPで得た技能を活かせる

- 研究を発表したり、他のハイレベルな発表を聞いたりする
- 18000字の論文が書けるほどの研究をする



2022 ASTA = Advanced Science and Technology Academy

- ・理系教科だけでなく、様々な分野に関する学びを生徒自らが深めていく自治学習コミュニティ
- ・学年を超えて、ハイレベルな話題について考え、刺激を受け、楽しんでいます。科学オリンピック等にも挑戦中

活動例

- ・ 微積分勉強班
- ・ クイズ班
- ・ LaTeX班
- ・ 語学班
- ・ 化学班
- ・ 情報班
- ・ 生物班
- ・ 社会班
- ・ 競技数学班
- ・ 国語班
- ・ 物理班

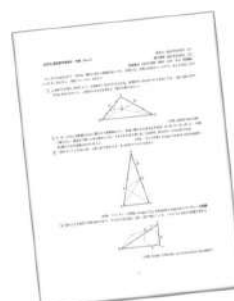
- ○○オリンピックの勉強をしたい
- ○○語を勉強したい
- ○○コンクールに誰かと一緒に挑戦したい...



一人じゃなかなか勇気が出ない

- ASTA = 「やりたいことを同じ志を持つ人を集めて一緒に挑戦できる組織」

- ・ 生徒会組織の一つとして、生徒の手で運営しています
- ・ 2020年に設立・昨年度末時点で88名が参加(1~5年生)
- ・ 部活と両立しながら活動している人も多いです



兎原祭

Q.兎原祭とは何か

A.本校における文化祭

楽しい集まりを通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てるとともに、人間としての生き方についての自覚を深め、自己を生きる能力を養う。

学習指導要領 第6章「特別活動」第1「目標」

様々な活動の成果を披露する場

学年を跨いだ協力部活動での発表だけでなく、装飾や当日の受付なども学年を超えて行われる。

全校での協力

協力して作り上げる企画

学年で行う企画などでは、最終日にその出来栄が競われる。兎原祭を通して親睦が深まる。

個性の発揮

面白い企画を創造する劇や縁日だけでなく、大規模なアトラクションなど無謀なことにも挑戦していく。

やりたいことを全力で有志によってダンスや句会だけでなく、アニメーションなども作られ、披露される。



兎原祭は本校の**特色**と、生徒の**個性**が溢れる行事



兎原祭マスコットキャラクター「とげたん」



第11回兎原祭にもご来場ください!

企画

どんなことをするか、どんな役割に分担するかなどはもちろん、予算なども企画に任せている。

兎原祭実行委員会

兎原祭の運営を行う組織。予算から全校の動きまでを取りまとめ、行事を円滑に実施するために努める。

体育祭

本校体育祭の特徴と魅力

実施形態：前期後期合同

前期生は先輩の**カッコいい姿**を、
後期生は後輩の**かわいらしい姿**を見れる

実施会場：王子スタジアム

広い会場で、学校ではできないような様々な競技が行える



音楽祭



合唱コンクール

- クラス対抗で合唱を行い、競い合う
- 課題曲と自由曲の発表
- 本校第一アリーナでの開催
- クラス一丸となって一生懸命練習

音楽祭

- 合唱コンクールで学年1位になったクラスの自由曲の発表
- 各学年課題曲を学年合唱
- コーラス部や吹奏楽部の演奏や4年の選択音楽の発表
- 神大附属にかかわるすべての音楽の活動を楽しめる

<神大附属の合唱コンクール・音楽祭の特徴>

- 1、音楽に溢れている学校であるため、本格的な演奏を楽しめる
→学生が本校校歌を制作、文化祭での有志バンドなど
- 2、神戸文化ホールでの実施
→オペラやプロの合唱団が使用するホールでの演奏
- 3、生徒が主体となって行われる
→校訓である「自治」「協同」「創造」を身をもって体験
- 4、クラスで一つになれる
→長期間、クラスで1つのものを作り上げるのは合唱コンクール・音楽祭のみ！

部活動・同好会・委員会

計18部活

<文化部>

- ・吹奏楽部
- ・コーラス部
- ・家庭科研究部
- ・科学研究部
- ・演劇部
- ・美術部
- ・ESS部
- ・PC部

<運動部>

- ・陸上競技部
- ・サッカー部
- ・男子卓球部
- ・女子卓球部
- ・男子バレーボール部
- ・女子バレーボール部
- ・男子バスケットボール部
- ・女子バスケットボール部
- ・男子テニス部
- ・女子テニス部

同好会

- ・アンサンブル同好会
- ・文芸同好会

計11委員会

- ・生活委員会
- ・美化委員会
- ・広報委員会
- ・体育委員会
- ・放送委員会
- ・図書委員会
- ・ボランティア委員会
- ・保健委員会
- ・学級委員会
- ・購買部運営委員会
- ・情報委員会



「探究力」育成



学ぶ力、生きる力、進む力

- 1 探究力育成をめざす本校の教育活動
- 2 その成果としての大学受験結果
- 3 学校生活
- 4 一般適性検査



HP



神戸大学附属中等教育学校

<https://www.edu.kobe-u.ac.jp/kuss-top/>

<左は神戸大学附属中等教育学校SSHロゴマーク、右は神戸大学公式マスコットキャラクター「神大うりぼー」>



入学から卒業までの考え方



1 アドミッションポリシー このような児童に入学してほしい!!

- (1) 主体的に自己及び社会の未来を切り拓くことのできる生徒
- (2) 国際的な視野を持ち、自他を認め合って行動できる生徒
- (3) 真理探究の精神に富み、新たな価値を創造する力を身につけた生徒

2 カリキュラムポリシー このように教育活動を進めます!!

- (1) 教育基本法及び学校教育法に基づき、中学校学習指導要領及び高等学校学習指導要領に準拠した、中等教育学校としての強みを発揮できる教育課程
- (2) 生徒の発達段階に対応し6年間を2年単位の3期に区分した教育課程
- (3) 国際的視野を持ち未来を切り拓く、真理探究の精神に富んだグローバルキャリア人育成をめざした教育課程

3 グラデュエーションポリシー 卒業時にこれらの力を身につけます!!

- (1) 国際的視野を持ち未来を切り拓く、真理探究の精神に富んだグローバルキャリア人としての資質や能力
- (2) 「見つける力」「調べる力」「まとめる力」「発表する力」の4つの力とそれらを総合する「考える力」



2020年代の学習指導要領



☆ 文部科学省HPより
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1383986.htm#section4

学んだことを人生や
社会に生かそうとする
学びに向かう力、
人間性など



実際の社会や
生活で生きて働く
知識及び技能

未知の状況にも
対応できる
思考力、判断力、
表現力など

社会に出てからも学校で学んだことを生かせるよう、
三つの力をバランスよく育みます。

- ☆ 20世紀後半、「知識・技能」を重視しがちな教育が主流 ⇒ いわゆる「受験競争が過熱」
- ☆ 21世紀を生きていく力を身につける ⇒ グローバル社会、激しい変化に直面する社会を生きていく力
- ☆ 「知識・技能」、「思考力、判断力、表現力」、「学びに向かう力、人間性」。主体的・対話的で深い学びの視点から「何を学ぶか」だけでなく、「どのように学ぶか」、「学んだことをどう利用できるか」も重視

3



本校の教育活動



- 1 スーパーサイエンスハイスクール(SSH)
 - (1) 「真理の探究に携わるための力」を育成
 - (2) 「STI4SDに必要な基礎教養」を育成
 - (3) 「STI4SDに必要な主体性・国際性・協同性などの資質」を育成
 - (4) 「科学技術に係る高水準な学力」を育成
 - (5) 「STI4SD」：「持続可能な開発のための科学技術イノベーション」

Science , Technology and Innovation for Sustainable Development

2 神戸大学とともに歩む教育

- (1) 大学資源の活用(施設、設備、教育活動、課外活動)
- (2) 大学の先生方の協力(SS推進アドバイザー)

Secondary School , Super Science , Smart School

4



神戸大学附属中等教育学校の特徴



- 新たな学校体系の構築
 - 中学校と高等学校に分断された状態の中等教育の統合をめざす6年一貫教育を展開する中等教育学校
 - 寄せ集められた高等教育(大学)と分断された中等教育の連携・接続をめざす中等教育学校。神戸大学の資源(人的資源、物的資源等)との連携
- 確かで、豊かな基盤となる知識・技能の修得
 - 中等教育学校の特例、SSHの特例を利用し、多くの学校設定科目を設置し、探究(課題研究)の基盤となる力を育成。普通科であるが、多様な学びを実現(教育課程は別紙を御参照ください)
 - 入学段階より、リサーチリテラシーを継続的に学び、探究(課題研究)の手法となる力を育成
- 確かな教科・科目の力を利用した探究的な学びの発信
 - 1・2年時は、教員がテーマを設定し、リサーチリテラシーを実践するために、グループで課題に取り組む
 - 3年時より「4学年協同ゼミ」(1名の教員が15名前後の生徒を担当。各学年3~4名が1つのゼミに所属)
 - 3年時から、ひとり1テーマを設定し、個人研究に取り組む。3年4000字、4年8000字、卒業研究18000字の論文作成。ポスター・スライド発表
- 知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力をバランスよく育成する教育活動を展開



SSH事業(1-6年すべての生徒が対象)

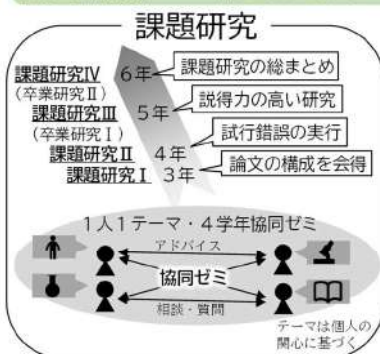


Kobeポート・インテリジェンス・プロジェクト

6年一貫課題研究

課題 真理探究の力を、中等教育の6年一貫して育成する制度設計

仮説 真理探究の力の育成は、複数年連携の中高6年一貫課題研究が効果的



課題研究入門

課題研究入門II 2年: 探究の基礎的なスキル修得

課題研究入門I 1年

共通テーマ・同年グループ

↑ ↓

対象は神戸等

検証評価方法
・課題研究論文ルーブリック評価
・4+1のカアセスメントテスト

Education for 2070 学校設定科目

disciplineの土台の確立と他分野への応用

課題 科学技術分野におけるSTI4SDに必要な基礎教養の再定義

仮説 STI4SDに必要な基礎教養は、教科の枠を跨いだ“condisciplinary”な教育課程の整備による育成が効果的

データサイエンス 4,5年: 社会調査への応用

科学総合I 3,4年: 科学技術と社会の関係への応用

探究情報 3,4年: 情報科学の視点

ESD 4年: 経済・政治・倫理の視点

探究英語 4,5,6年: 英語の視点

ものづくりへの応用

環境・防災への応用

ESDへの応用

STI4SDに必要な基礎教養

真実探究の力

主体性・国際性

KU <研究開発課題>

生涯を通じて新たな価値を創造し続ける文理融合型人材の育成

—Education for 2070—

神戸大学附属中等教育学校

科学技術の高水準な学力

Advanced Science & Technology Academy

自主学習コミュニティ

課題 生徒の多忙感乗り越えて科学技術の学力を高水準に

仮説 科学技術の高水準の学力は、自治学習コミュニティの伸長させるプログラムの開発 形成による育成が効果的

ASTA: 有志生徒 先輩から後輩へ指導 教員が参加推奨

科学の甲子園 科学技術コンテスト への出場

検証評価方法
・生徒や教員の負担感を測定

Future Innovator Training 体験的プログラム

課題 SGH事業を進展させた主体性・国際性・協同性などの資質育成プログラム整備

仮説 主体性・国際性・協同性などの資質は、体験活動による育成が効果的

研究室インターンシップ 最先端の設備での実践 留学生との交流

生徒の変容 研究への意欲向上 英語の必要性の理解

ESD food プロジェクト 食を中心に多面的にESDを考える・ローカルな野菜づくりの体験・グローバルな食料問題の理解

生徒の変容 自主的運営 フードドライブの実践 課題研究で食を扱う ESD関係大会での発表

米国シアトル研修 現地校で課題研究発表 Google社など先進企業の視察

生徒の変容 英語で研究の議論 Innovation精神の理解

検証評価方法
・非認知資質の生徒の自己評価と教員による評価
・生徒作成のポートフォリオ検証



令和4(2022)年度入学者教育課程 その1



課程 時期区分 学年 教科	前期課程			後期課程					
	基礎期			充実期		発展期			
	1年 (14回生)	2年 (13回生)	3年 (12回生)	4年(11回生)		5年(10回生)		6年(9回生)	
			必履修	選択履修	必履修	選択履修	必履修	選択履修	
国語 420	国語 140	国語 140	国語 140 1単位分移行 (言語文化)	現代の国語 2 言語文化 2		現代文B 2 古典B 2	選択③ 探究国語 1	現代文B 2 古典B 2	選択⑦ 探究国語 2
社会 385	社会 105	社会 140	社会 140 1単位分移行 (公共)	地理総合 2 歴史総合 2 ESD 1			選択④ 世界史B 3 日本史B 3 地理B 3	選択⑧ 世界史B 3 日本史B 3 地理B 3	
数学 420	中等数学Ⅰ 140	中等数学Ⅱ 140	中等数学Ⅲ 140 1単位分移行 (基幹数学)	☆ 後期課程(高校相当)の数学・理科は、普通教科「数学」「理科」ではなく、専門教科「理数」の科目を履修					
理科 455	科学総合 140	科学総合 140	科学総合 175 2単位分移行 (科学総合Ⅰ)	科学総合Ⅰ 4			選択⑤ 科学総合Ⅱ 2	選択⑦ 科学総合Ⅱ 2	
芸術 240	音楽 50 美術 50	音楽 35 美術 35	音楽 35 美術 35		選択① 音楽Ⅰ 2 美術Ⅰ 2				
保健体育 315	保健体育 105	保健体育 105	保健体育 105	体育 2 保健 1		体育 2 保健 1		体育 3	
技術・家庭 245 情報	探究情報・家庭 70	探究情報・家庭 105	探究情報・家庭 70 2単位分移行 (探究情報 (家庭基礎))	探究情報 1		家庭基礎 1			
外国語 420	英語 140	英語 140	英語 140	探究英語Ⅰ 3 論理・表現Ⅰ 2		探究英語Ⅱ 4 英語表現Ⅱ 2		探究英語Ⅲ 4 英語表現Ⅱ 2	

- 後期課程(高校相当)の内容の一部を前期課程で履修(通常の国立大学附属中学では不可能。中等教育学校及びSSH指定校であるため文科省より特例として承認済)
- 文部科学省よりSSH等の研究開発学校に指定されているため、学習指導要領と異なる名称の科目(学校設定科目)を多く開講

7



令和4(2022)年度入学者教育課程 その2



課程 時期区分 学年 教科	前期課程			後期課程					
	基礎期			充実期		発展期			
	1年 (14回生)	2年 (13回生)	3年 (12回生)	4年(11回生)		5年(10回生)		6年(9回生)	
			必履修	選択履修	必履修	選択履修	必履修	選択履修	
理数				基幹数学 4 DSⅠ 1		理数数学Ⅱ 3 理数数学特論 2 DSⅡ 1	選択③ 理数数学Ⅱ 1 選択④ 理数化学 3 選択⑤ 理数物理 2 理数生物 2	理数数学Ⅱ 4 理数数学特論 2	選択⑦ 理数物理 4 理数生物 4 選択⑧ 理数化学 3
道徳 総合的な学習 探究の時間 特別活動	道徳 35 KP 75 (課題研究Ⅰ)	道徳 35 KP 70 (課題研究Ⅱ)	道徳 35 KP 70 (課題研究Ⅰ)	KP 2 LHR 1	選択② 高大連携(Ⅰ)	KP 2 LHR 1	選択⑥ 高大連携(Ⅰ)	KP 1 LHR 1	選択⑨ 高大連携(Ⅰ)
合計	1085	1120	1120	32 (33)		32 (33)		31 (32)	

☆「高大連携」は神戸大学が大学生を対象に開講する科目を履修し、本校の単位として認定

- ☆ 前期課程は「時間数」、後期課程は「単位数」で表示
- ☆ 「KP」は本校における「総合的な学習の時間」・「総合的な探究の時間」の名称「Kobeポート・インテリジェンス・プロジェクト」の略
- ☆ 「DS」は「Data Science」の略称
- ☆ 太字は、後期課程の科目内容の一部を、前期課程に移行し履修する教科。カッコ内は移行対象科目
- ☆ 4年時の選択
 - 選択① 「音楽Ⅰ」又は「美術Ⅰ」を選択
 - 選択② 希望者のみ選択。「高大連携」は大学が開講する科目を履修することを含む
- ☆ 5・6年時は、「人文・社会科学」又は「自然・生命科学」類型に所属
- ☆ 5年時の選択 所属する類型並びに地歴及び理科又は理数に関する選択は、原則として6年時も継続
 - 選択③ 人文・社会科学類型は「探究国語」を選択 自然・生命科学類型は「理数数学Ⅱ」を選択
 - 選択④ 人文・社会科学類型は地歴2科目を選択 自然・生命科学類型は地歴1科目と「理数化学」を選択
 - 選択⑤ 人文・社会科学類型は「科学総合Ⅱ」を選択 自然・生命科学類型は「理数物理」又は「理数生物」を選択
 - 選択⑥ 希望者のみ選択。「高大連携」は大学が開講する科目を履修することを含む
- ☆ 6年時の選択 所属する類型並びに地歴及び理科又は理数に関する選択は、原則として5年時の選択を継続
 - 選択⑦ 人文・社会科学類型は「探究国語」及び「科学総合Ⅱ」を選択 自然・生命科学類型は「理数物理」又は「理数生物」を選択
 - 選択⑧ 人文・社会科学類型は地歴2科目を選択 自然・生命科学類型は地歴1科目と「理数化学」を選択
 - 選択⑨ 希望者のみ選択。「高大連携」は大学が開講する科目を履修することを含む
- ☆ 5年時より「人文・社会科学類型」又は「自然・生命科学類型」のどちらかに所属
- ☆ HR編制は類型選択状況により類型単位になることも、混合になる場合もあり
- ☆ 2年時以降は予定。変更の場合あり

8



令和4(2022)年入試 大学別合格状況



国立大学	2022年入試			公立大学	2022年入試			国公立大 医学科	2022年入試			私立大学 等	2022年入試					
	8回生	過卒	計		8回生	過卒	計		8回生	過卒	計		8回生	過卒	計			
神戸	9	5	14	釧路公立	1	1	神戸	1	1	慶應義塾	2	2	兵庫医科	2	2			
北海道	1	1	1	静岡県立	1	1	筑波	1	1	中央	5	1	6 兵庫川女	6	6			
東北	1	1	1	名古屋市	1	1	愛媛	1	1	東京医科	1	1	産業医科	1	1			
筑波	2	2	2	京都市芸	2	2	高知	1	1	東京慈医	1	1	防衛医校	1	1			
群馬	1	1	1	大阪公立	4	2	琉球	1	1	東京理科	3	3	防衛大校	1	1			
千葉	1	1	1	兵庫県立	3	2	計	4	5	日本	1	1	大芸大短	1	1			
東京海洋	1	1	1	芸文観専	1	1	私立大等	2022年入試			法政	2	2	私立大学等	103	99	202	
東京	5	5	5	山口東理	1	1	医学科	8回生	過卒	計	早稲田	5	2	7				
東京藝術	1	1	1	計	10	8	東京医科	1	1	東京慈恵会	1	1	フェリス	1	1			
一橋	1	1	1	国公立大計	65	27	92	日本	1	1	藤田医科	1	1	京都女子	1	1		
横浜国立	1	1	2	特別選抜	8回生	過卒	計	藤田医科	1	1	京都芸術	1	1	同志社	1	1		
新潟	1	1	1	神戸	3	3	大阪医薬	2	1	3	同志社女	1	1	立命館	11	11	22	
信州	1	1	1	東北	1	1	関西医科	1	1	1	龍谷	4	4	4				
滋賀	1	1	1	筑波	1	1	兵庫医科	2	2	2	京都美工	2	2	2				
京都	11	2	13	千葉	1	1	産業医科	1	1	1	大阪医薬	2	1	3				
京都工芸	1	1	1	東京	2	2	防衛医科	1	1	1	大阪歯科	1	1	1				
大阪	9	2	11	横浜国立	1	1	計	5	7	12	関西	10	11	21				
大阪教育	2	2	2	京都	2	2	医学科計	9	8	17	近畿	5	14	19				
鳥取	1	1	1	大阪	4	2	(千葉は飛び入学)				大和	7	7	7				
島根	1	1	1	島根	1	1					大手前	1	1	1				
岡山	1	1	1	高知	1	1					関西学院	27	12	39				
広島	1	2	3	大阪公立	2	2					甲南	3	2	5				
愛媛	2	1	3	計	19	2	21				甲南女子	2	2	2				
高知	1	1	1								神戸芸工	1	1	1				
九州	1	1	1								神戸女院	2	2	2				
宮崎	1	1	1															
鹿児島	1	1	1															
琉球	1	1	1															
計	55	19	74															

☆ 国公立大学現役合格者65名のうち、19名(30%弱)が特別選抜(学校推薦型選抜、総合型選抜)による合格

☆ 一般選抜、特別選抜、両方の選抜で合格できる力を育成



最近2年間 特別選抜合格状況



2022年入試(8回生:卒業108名,他) 21 (2)		2021年入試(7回生:卒業135名,他) 19 (0)	
神戸大学	3 ()	神戸大学	2 ()
国際人間科学部 発達コミュニティ学科 総合	1 ()	農学部 生命機能科学科応用機能生物学コース 志	1 ()
法学部 法律学科 志	1 ()	海洋政策学部 海洋政策科学科 志	1 ()
医学部 保健学科看護学専攻 志	1 ()	東北大学	1 ()
東北大学	1 ()	医学部 保健学科看護学専攻 総合	1 ()
農学部 総合	1 ()	東京大学	1 ()
筑波大学	1 ()	法学部 推薦	1 ()
医学群 医学類 推薦	1 ()	名古屋大学	1 ()
千葉大学	1 ()	教育学部 人間発達科学科 推薦	1 ()
文 人文/行動科 先進	1 ()	京都大学	2 ()
☆「先進科学特別プログラム」は飛び入学制度を利用		医学部 人間健康科学科 総合	1 ()
東京大学	2 ()	農学部 応用生命科学科 総合	1 ()
法学部 推薦	1 ()	大阪大学	8 ()
文学部 推薦	1 ()	文学部 人文学科 総合	2 ()
横浜国立大学	1 ()	法学部 国際公共政策学科 総合	1 ()
経営学部 経営学科 推薦	1 ()	人間科学部 総合	1 ()
京都大学	2 ()	理学部 生物科学科生物科学コース 総合	1 ()
文学部 人文学科 総合	1 ()	工学部 応用自然科学科 推薦	1 ()
経済学部 経済経営学科 総合	1 ()	工学部 地球総合工学科 推薦	1 ()
大阪大学	6 (2)	医学部 保健学科放射線技術科学専攻 推薦	1 ()
文学部 人文学科 総合	2 (1)	奈良女子大学	1 ()
工学部 応用自然科学科 推薦	2 ()	生活環境学部 食物栄養学科 推薦	1 ()
工学部 地球総合工学科 推薦	1 ()	岡山大学	1 ()
基礎工学部 化学応用科学科 推薦	1 (1)	グローバルディスカバリープログラム 総合	1 ()
島根大学	1 ()	徳島大学	1 ()
法文学部 法経学科 推薦	1 ()	総合科学部 社会総合科学科 推薦	1 ()
高知大学	1 ()	鹿児島大学	1 ()
医学部 医学科 総合	1 ()	歯学部 歯学科 総合	1 ()
大阪公立大学	2 ()		
生活科学部 人間福祉学科 推薦	1 ()		
現代システム科学域 総合	1 ()		

☆ 難関国立大学の特別選抜合格状況は全国トップクラス



探究的な学びの主な成果



1 第62回 全国学芸サイエンスコンクール **内閣総理大臣賞受賞** 2018年12月 6回生5年

☆ 旺文社主催の伝統あるコンクール。内閣総理大臣賞は全ジャンルでの1位

2 スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会 **文部科学大臣賞受賞** 2020年8月 7回生6年

☆ SSH校約200校が参加する発表会。文部科学大臣賞は1位に相当

3 第18回 高校生・高専生科学技術チャレンジ(JSEC2020) **科学技術政策担当大臣賞受賞** 2020年12月 7回生6年

☆ 朝日新聞主催のコンクール。科学技術政策担当大臣賞は2位に相当

4 ISLP International Poster Competition 2020-2021 (国際統計ポスターコンペティション) Younger age division **International winners** 2021年7月 10回生4年 (応募時は3年)

☆ 2年1回開催され、30か国16,000名以上が参加。International winnersは世界1位。全部門を通じ、日本の1位は初めて

11



学校生活 その1(日常生活) 変更になる場合あり



1 **通学** 徒歩又は神戸市バスを利用、最寄の阪急御影から約1km

(1) **登校時刻** 8時40分より授業開始(7時40分より登校可能)

(2) **下校時刻** 火曜：17時00分 月・水・木・金曜：18時00分

2 **授業** 2学期制、50分授業(月水金6限、火木7限、土なし)

3 **制服** 指定の制服はあります。新型コロナウイルス感染拡大防止を目的に、ウイルス付着回避、徒歩による登下校を推奨するため、制服以外の服装も容認。今後の制服のあり方については、生徒会で検討中

4 **ICT教育**

(1) Google Workspace for Education(**Classroom**)利用

(2) **ICT端末** スマホ等の持込可(使用マナーに要注意)。スマホ以外の端末を神戸大学のWi-Fiに接続可(緩やかなBYOD：3年から個人で端末準備)

(3) Chromebookの貸出可(台数制限あり)

5 **昼食等** お弁当を持参するか購買部(神戸大学生協運営)で購入。「トミーズ」によるパンの販売あり

6 **図書室**

☆ 校内の図書室以外に、3年以上は神戸大学図書館(六甲地区)を利用可。
web申込、大学図書館より本校へデリバリー

12



学校生活その2(放課後の活動) 変更になる場合あり



◆ 火曜日は諸活動(放課後の活動)一斉休業日

1 部活動 **勝利至上主義に向かわず、持続可能な活動を目指す**

(1) 運動部 サッカー部、卓球部、バスケットボール部、バレーボール部、陸上競技部、テニス部

(2) 文化部 科学研究部、コーラス部、吹奏楽部、美術部、演劇部、家庭科学研究部、ESS部、PC部

(3) 同好会 アンサンブル同好会、文芸同好会

☆ 6学年一緒に活動する団体もあります。

2 生徒会活動

(1) 執行部役員 (2) 各種委員会

(3) 学校行事実行委員会(文化祭、体育祭、音楽祭)

3 スーパーサイエンスハイスクール関連

(1) **FIT**(Future Innovator Training)

☆ 交流校訪問等の海外研修やジオパーク&エコパーク研修など、豊富な体験プログラム

(2) **ASTA**(Advanced Science and Technology Academy)

☆ 国際科学技術コンテスト等の学習を行う生徒の自治的コミュニティ

13



2022年度一般適性検査 領域別得点状況



	平均点			最高点			最低点			標準偏差		
	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
言語表現 合格者 (100点満点) 全受検者	64.1	72.6	69.0	87	87		16	6		10.0	8.3	10.0
	50.0	57.6	54.2							14.4	15.5	15.4
数理探究 合格者 (100点満点) 全受検者	77.2	75.7	76.3	100	100		11	4		12.2	9.4	10.6
	58.1	57.3	57.7							17.5	17.2	17.3
自然環境 合格者 (100点満点) 全受検者	66.3	66.5	66.4	86	82		16	17		7.8	8.2	7.9
	54.2	53.0	53.6							11.8	13.3	12.5
市民社会 合格者 (100点満点) 全受検者	72.0	66.6	66.9	74	80		17	8		2.8	8.0	7.9
	46.5	55.6	54.0							18.7	13.8	15.1
総合点 合格者 (340点満点) 全受検者	247.6	254.8	251.8	290	304		229	237		14.0	13.6	14.2
	201.2	208.6	205.3				95	85		36.1	39.2	38.0

☆ 総合点は検査合計点(300点)に「学びの報告書」(40点)を加えた値です。

合格最低点得点率推移

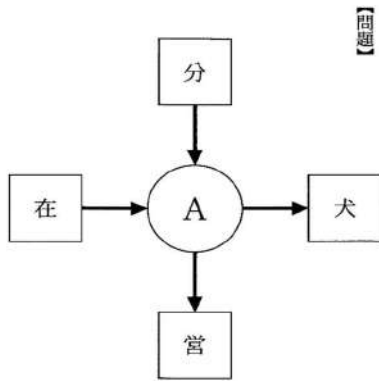
	2019	2020	2021	2022
男子	73.9	⇒ 76.4	⇒ 71.1	⇒ 67.4
女子	77.8	⇒ 78.9	⇒ 74.2	⇒ 69.7

14



4 問2

1 問6



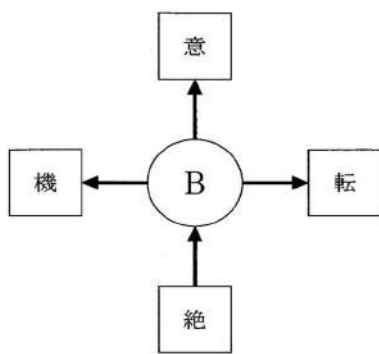
【問題】

あなたが生活する中で、「活字文化」のひとや聖職者の「コレ」と「アレ」にあたることを考えてみましょう。その上で、それぞれがどういう意味で「コレ」と「アレ」に当たるのかを、わかりやすく説明しなさい。ただし、本文中に挙げられている例は除きます。

全体平均得点率 38%

合格者平均得点率 59%

差 21%



全体平均得点率 30%

合格者平均得点率 47%

差 17%



2023年度の一般適性検査

1 令和5(2023)年度入学予定 一般適性検査スケジュール(予定)

(1) 検査日程 令和5(2023)年1月18日(水)午後

(2) 合格発表 令和5(2023)年1月21日(土)午前

(3) 一次招集 令和5(2023)年1月21日(土)午後

2 検査領域、検査会場、募集人数等

(1) 検査領域 言語表現、数理探究、自然環境か市民社会

① 3領域を受検。1領域100点満点、計300点

② 「**学びの報告書**」40点 小学校時代に、自分自身が行った努力・工夫等の具体的内容(結果の成否は問わない)について400字程度で記入。事前に記入し、検査当日に提出

(2) 検査会場 本校、**神戸常盤アリーナ**(出願状況で判断)

(3) 募集人数 一般適性検査、連携適性検査をあわせて120名

☆ 令和4(2022)年度は**一般適性検査94名、連携適性検査27名**

(4) web出願 **mirai compass** を利用

3 出願説明会 10月22日(土) 対面を予定(9月上旬HPで御案内)